

「里山で昔生活体験」

□実施日時 令和7年7月29日（火）10：00～15：00

□実施方法 八王子滝山里山保全地域

□受講者数 23名

□講師 NPO 法人 自然環境アカデミー 野村先生、谷村先生

□実施内容

1. 開講・講座スケジュール確認など

2. 【体験1：里山散策】

・田に居る生物を観察、午後に行う竹を伐採した場所などの見学を行った。

・同程度の幹でも、木の種類によって重さが異なることをそれぞれ持ち上げてみて体感した。

・何本かの幹には、過去の幹回りの長さが記載されており、どのくらい成長しているかが確認できる。この方法は、樹木が少ない学校でも植物の成長が容易に分かり方法も簡単だ、として導入したいという先生もいた。



3. お昼休憩

4. 【体験2：竹細工体験】

・2で見学した竹林から運んできた竹で、箸とコップを作製した。

・切ったり、削ったりすることで、竹の構造や固いところ柔らかいところ、切りやすい方向など色々な性質が理解できた。

・また、道具を作る際の、どのようにしたら持ちやすいか、食べやすいか、飲みやすいかを考えることで、物づくりには使う人を思いやる気持ちが重要であることを再認識した。





5. 【講義】

- ・八王子滝山里山保全地域の立地や歴史について解説を受けた。
- ・里山は、自然に生えているのではなく、人間が整備し人間の食べ物が取れるようにした特殊な場所であることを学んだ。また、手が入らなかった過去の写真を見て、参加者は現在との違いに驚いていた。
- ・里山のような人間の手が入った場所だからこそ生きることができる生物もいるので、里山の生物を探してみるのも面白いとのことだ。



5. TOKYO-ecosteps や里山へ GO！等の案内・閉講・アンケート記載